

保護者の皆様

令和3年度 学校評価アンケートの結果を受けて

大磯町立大磯中学校
校長 高沢 研司

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

また、昨年末にはご多用の中「学校評価」に係るアンケートにご協力いただきありがとうございました。この度、その集計結果等をまとめましたのでご報告いたします。

【生徒】	「総合的に見て、大磯中学校の生活に満足していますか」					
	「はい」 + 「おおむね」	89%	⇒	89%	⇒	88%
		R01		R02		R03
【保護者】	「総合的に見て、大磯中学校の教育活動全般について満足していますか」					
	「はい」 + 「おおむね」	89%	⇒	87%	⇒	89%
		R01		R02		R03

- 昨年度より満足度が少し減少した結果となりました。コロナ禍で十分な活動ができないことも影響していると思われませんが、より充実した中学校生活となるよう生徒の自主的・主体的活動を保障し、安心安全で過ごしやすい学校づくりに努めていきます。
- 保護者の満足度が少し回復した結果となりました。自由記述では、生徒の自主性を尊重する本校の教育活動全般に対するお褒めのお言葉や職員の負担軽減等について温かいご意見をいただく一方で、給食の早期実施やトイレ改修等のコロナ禍における環境整備等について厳しいご指摘もいただきました。今後も皆様のご理解ご協力をいただきながら、生徒のより良い成長に向けて努力してまいります。

☆ 主な生徒の結果

- ・ 学習方法について、教科の先生との教科面談を活用しましたか
「はい」 + 「おおむね」 = 50% (昨年度45%)
- ・ 悩みなどを相談できる先生や、スクールカウンセラーなどの大人がいますか
「はい」 + 「おおむね」 = 79% (昨年度81%)

- 教科面談につきましては、学期末の教育相談の時期ではなく定期テスト期間前に実施することで昨年度より活用した生徒が増加したと考えられますが、実際に利用しない、または、利用できない生徒が過半数近くいることを重視し、生徒の意見を聞きながら改善を図っていきたいと思います。

<裏面に続きます>

- 校内の相談体制につきましては、担任をはじめ、相談を希望する教職員と相談できるようにしていますが、教職員と生徒との良好な関係づくりを基本に、できる限り生徒一人一人のニーズに対応できるように引き続き体制整備等に努めます。

☆ 主な保護者の結果

- ・ いじめ問題が起きた場合、いじめがひどくならないように学校での対応がなされていると思いますか 「はい」 + 「おおむね」 = 77% (昨年度72%)
- ・ 学校での授業は、興味・関心を持って学習に取り組めるよう、工夫や改善がされていると思いますか 「はい」 + 「おおむね」 = 79% (昨年度75%)
- ・ 気持ちよく学校生活を送ることができるよう、環境が整えられていると思いますか 「はい」 + 「おおむね」 = 79% (昨年度80%)
- ・ 学校施設設備全般は、生徒の安全に配慮し、適切に管理されていると思いますか。 「はい」 + 「おおむね」 = 79% (昨年度81%)

- いじめに関しましては、未然防止はもとより、早期発見・早期対応を継続的に職員全体で行っていきます。また、スクールカウンセラーやソーシャルスクールワーカー等関係各機関とより一層連携を深め対応強化を図るとともに、生徒との良好な関係づくりに努めていきます。
- 授業につきましては、生徒が興味関心をもって主体的・意欲的に取り組めるようタブレットの活用や教材教具の工夫改善に努めます。
- 環境・施設面につきましては定期点検や目視による日常点検を行い、危険箇所や修繕箇所等を確認し、応急措置や修繕要望等を町教育委員会に依頼するなど、生徒が安心して気持ちよく学校生活を送ることができるよう改善を図っていきます。

【総括】

新型コロナウイルス感染症対策等につきましては、昨年度の経験を活かし、「新たな生活様式」を継続する中での教育活動を展開してまいりました。アンケートの集計結果では全般的に肯定的な回答（「はい」 + 「おおむね」）をいただきましたが、この結果は、保護者の皆様をはじめ、関係各位のご理解とご協力のお陰であるとあらためて感謝申し上げます。

しかし、「不十分である」という回答や厳しいご意見ご要望もいただいております。

本校の教育活動をより良くすることで生徒のより良い成長を支えるための貴重なお声として、真摯に受け止め教職員全員で改善を図ってまいります。

また、保護者の皆様及び関係機関とのさらなる連携を図り、生徒のより良い未来づくりを支える教育活動の実施に向けて工夫改善に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、保護者や地域の皆様が学校の様子を直接ご覧いただく機会が大きく減少してしまっているため、『学校へ行こう週間』の設定、各種たよりやマチコミメール及びホームページ等を活用して随時情報を発信してまいります。

なお、結果の詳細につきましては、本校ホームページに掲載いたしますのでご覧ください。